

2026年度 遠隔社会見学企画

日頃より、当社 キャリア教育支援活動についてご理解とご協力を賜りありがとうございます。
今回で12回目となります「遠隔社会見学」企画について、ご案内致します。

～ 12回目の遠隔社会見学は、高知県から ～

目的：障害のある特別支援学校の生徒に対し、日本各地の名所等を専門家の協力のもと、
分かり易く伝え興味関心を深める。また、社会で活躍する企業の取り組みや、
働く人々の想いを伝え、今後の進路や生活について考えるきっかけ作りの場を提供する。

見学地：高知県高知市桂浜公園（桂浜水族館を含む）

内容：高知県の魅力を発信(高知県立高知若草特別支援学校)

日程：2026年11月19日(木) 9:30～11:00

主催校：高知県立高知若草特別支援学校

協力：国立大学法人 高知大学 教育学部 教授 西村 健一(遠隔社会見学アドバイザー)

見学方法：ICT(Zoom)を用い教室にしながら社会見学を行う。

参加校：募集中

教育課程上の位置づけ(参考)：

●参加される全国の特別支援学校

<準ずる教育課程>

産業社会と人間

1. 知識・技能

発表内容から他地域の自然環境や文化の特色を読み取り、自分たちの住む地域との違いや共通点を見つけ、
社会の多様性について理解を深める。

2. 思考・判断・表現

発表地域の魅力や課題、それらに向き合う仲間の考えを多角的に分析し、自分の価値観や将来の生き方、社
会との関わり方について新たな視点を持って考察することができる。

3. 主体的に学習に取り組む態度

全国各地で学ぶ仲間存在を身近に感じ、他地域の良さや課題を認め合おうとするとともに、多様な人々と
共に生きる社会の一員として、主体的に自分にできることを考えようとする。

<知的障害支援学校の教育課程>

国語

1. 知識・技能

発表を聞き、視覚的な資料(写真・実物等)を手掛かりにして、紹介されているものの名前や特徴を理解す
るとともに、自分が必要とする情報を聞き取ることができる。

2. 思考・判断・表現

聞いた内容から自分の好きなものや興味のあることを見つけ、伝えたい事柄を整理して、言葉やジェスチャー、絵カードなどから自分に合った手段を選んで感想を伝えることができる。

3. 主体的に学習に取り組む態度

発表者の声や話の内容に耳を傾け、新しい言葉や初めて見る地域の様子に興味を持って聞こうとする。

社会

1. 知識・技能

写真や動画などを通して、自分たちの住む場所とは異なる自然や産業、文化などがあることを知り、世の中には様々な地域や暮らしがあることを理解する。

2. 思考・判断・表現

他地域の様子を見て、自分たちの地域との同じところや違うところを見つけたり、紹介されたものの中から自分の好きなものを選んだりすることができる。

3. 主体的に学習に取り組む態度

他地域の様子やそこに住む仲間の活動などに関心を持ち、遠く離れた場所で生活する人々を身近に感じながら、意欲的に参加しようとする。

【主催校のこの取組に関する学習について】

対象：高知若草特別支援学校及び子鹿園分校の中高生（準ずる教育課程を中心）8名

教科：総合的な探究（学習）の時間を中心として、産業社会と人間などと教科横断的に学ぶ

学習内容の概要：高知県の特徴や観光資源について関心があるテーマごとにグループで探究学習をし、その成果を全国の仲間に発信し、高知の魅力について知ってもらう。

目標：総合的な探究（学習）

<準ずる教育課程>

1. 知識・技能

観光地の歴史や独自の取り組み、特産品の生産過程や特徴について、多角的な調査（実地・文献・ICT）を通じて深く理解し、必要な情報を収集できる。

2. 思考・判断・表現

収集した膨大な情報の中から、全国の人（視聴者）の興味・関心に合わせて「何を伝えるべきか」優先順位をつけて判断し、論理的な構成でプレゼンテーションを組み立てることができる。

3. 主体的に学習に取り組む態度

高知の代表として発信するという自覚を持ち、地域の魅力や課題を自分事として捉え、熱意を持って探究活動に取り組もうとする。

<知的障害支援学校の教育課程>

1. 知識・技能

自分たちが暮らす地域の観光施設や高知の特産品（食べ物など）の実物に触れたり、映像で見たりすることを通して、その魅力を伝えるために、ICT機器や写真などを用いて、伝わりやすい資料を作成する技能を身に付けることができる。

2. 思考・判断・表現

自分たちが「面白い」「見てほしい」と思った高知の魅力や情報を選択し、対象に合わせた紹介の仕方を

工夫することができる。

3. 主体的に学習に取り組む態度

全国の人々に自分たちの活動を知らせようとする中で、友達と協力して準備に取り組んだり、相手からの反応を喜んだりして、社会とのつながりを感じようとする。

参加校で用意するもの：

- ① Zoom 利用できるネットワーク
- ② Zoom(無償版)が利用できるパソコン等 × 2台
- ③ 大型テレビ、スクリーンなど × 2台(Zoom用、パワーポイント資料表示用)
- ④ Zoomを大型テレビ、スクリーンなどに投影する接続機器
- ⑤ 大人数で見学する場合は、音響設備



今後の予定

No	日程	アクション概要	アクション内容
1	2月～	参加校募集開始	ホームページで参加校を募集
2	9月下旬	見学内容概ね決定	見学の大体の内容を決定し連絡する
3	10月中旬	事前学習シート送付	事前授業で用いる資料の配布
4	10月～11月上旬	事前授業	見学に先立ち参加校で個別実施
5	11月中旬	質問提出日	事前に参加校から質問を募る
6	11月19日	本番	

【今迄の実績】

	年度	見学場所	見学内容	参加校
1	2025年度	長野県諏訪地域 エプソンミズベ株式会社	諏訪地域の魅力・インクカートリッジのリサイクル活動	23校 261名
2	2024年度	道の駅 小豆島オリーブ公園	オリーブの歴史・用途	26校 27教室 354名
3	2023年度	NTT 技術史料館	電話の歴史や仕組み	21校 221名
4	2022年度	周南市徳山動物園、(株)山下工業所	種の保存、匠の技	25校 254名

5	2021年度	青森県三内丸山遺跡	丸山遺跡、郷土館	21校 230名
6	2020年度	奈良県明日香村古墳群	キトラ古墳、石舞台古墳	14校 170名
7	2019年度	隠岐の島	ジオパークで地域を元気に！	10校 120名
8	2018年度	東京都国立天文台	宇宙旅行	10校 50名
9	2017年度	北海道さけます事業所	鮭と一生と増殖の取組み	7校 8教室 60名
10	2016年度	香川県ヤマロク醤油	小豆島の醤油づくり	3校 8名
11	2015年度	香川県ヤマロク醤油	小豆島の醤油づくり	1校 1名

以上